

第一級海上特殊無線技士試験問題

(注) 解答は、答えとして正しいと判断したものを一つだけ選び、答案用紙の答欄に正しく記入（マーク）すること。

法 規 12問 } 24問 1時間
無線工学 12問

法 規

〔1〕 無線局の免許状に記載される事項に該当しないものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 空中線の型式及び構成
- 2 無線局の目的
- 3 無線設備の設置場所
- 4 通信の相手方及び通信事項

〔2〕 次の記述は、船舶に設置する無線航行のためのレーダー（総務大臣が別に告示するものを除く。）の条件について述べたものである。無線設備規則の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

その船舶の無線設備、羅針儀その他の設備であつて重要なものの に障害を与え、又は他の設備によってその運用が妨げられるおそれのないように設置されるものであること。

- 1 操作
- 2 装置
- 3 機能
- 4 設備

〔3〕 総務大臣が無線従事者の免許を与えないことができる者はどれか。次のうちから選べ。

- 1 刑法に規定する罪を犯し罰金以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又はその執行を受けることがなくなった日から2年を経過しない者
- 2 日本の国籍を有しない者
- 3 無線従事者の免許を取り消され、取消しの日から5年を経過しない者
- 4 無線従事者の免許を取り消され、取消しの日から2年を経過しない者

〔4〕 総務大臣は、無線局の発射する電波の質が総務省令で定めるものに適合していないと認めるときは、その無線局に対してどのような処分を行うことができるか。次のうちから選べ。

- 1 免許を取り消す。
- 2 空中線の撤去を命ずる。
- 3 臨時に電波の発射の停止を命ずる。
- 4 周波数又は空中線電力の指定を変更する。

〔5〕 無線局の免許人は、その船舶局が緊急通信を行ったときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 総務省令で定める手続により、総務大臣に報告する。
- 2 速やかに海上保安庁の海岸局に通知する。
- 3 総務大臣に届け出るとともに無線局事項書の余白にその旨を記載する。
- 4 船舶の責任者に通報する。

〔6〕 次の記述は、業務書類等の備付けについて述べたものである。電波法の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

無線局には、正確な時計及び その他総務省令で定める書類を備え付けておかなければならない。ただし、総務省令で定める無線局については、これらの全部又は一部の備付けを省略することができる。

- 1 無線設備等の点検実施報告書の写し
- 2 無線業務日誌
- 3 無線局の免許の申請書の写し
- 4 無線従事者免許証

第一級海上特殊無線技士試験問題

法 規

〔7〕 無線局を運用する場合においては、遭難通信を行う場合を除き、空中線電力は、どれによらなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 無線局の免許の申請書に記載したもの
- 2 通信の相手方となる無線局が要求するもの
- 3 免許状に記載されたものの範囲内で通信を行うため必要最小のもの
- 4 免許状に記載されたものの範囲内で通信を行うため必要最大のもの

〔8〕 無線局は、無線機器の試験又は調整のため電波の発射を必要とするときは、電波を発射する前にどうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 発射しようとする電波の空中線電力が十分であることを確かめる。
- 2 自局の発射しようとする電波の周波数及びその他必要と認める周波数によって聴守し、他の無線局の通信に混信を与えないことを確かめる。
- 3 発射しようとする電波の周波数をあらかじめ測定する。
- 4 自局の発射しようとする電波の周波数に隣接する周波数において他の無線局が重要な通信を行っていないことを確かめる。

〔9〕 次の記述は、海上移動業務の無線局の無線電話通信における応答事項を掲げたものである。無線局運用規則の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

- | | |
|------------|----------------------|
| ① 相手局の呼出名称 | 3回以下 |
| ② こちらは | 1回 |
| ③ 自局の呼出名称 | <input type="text"/> |

- 1 1回
- 2 2回以下
- 3 3回
- 4 3回以下

〔10〕 船舶が遭難した場合に、船舶局がデジタル選択呼出装置を使用して超短波帯（156MHzを超え157.45MHz以下の周波数帯をいう。）の電波で送信する遭難警報は、どの周波数を使用して行うか。次のうちから選べ。

- 1 156.525MHz
- 2 156.8MHz
- 3 156.3MHz
- 4 156.65MHz

〔11〕 船舶局が無線電話通信において遭難通報を送信する場合の送信事項に該当しないものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 「メーデー」又は「遭難」
- 2 遭難した船舶の名称又は識別
- 3 遭難した船舶の乗客及び乗組員の氏名
- 4 遭難した船舶の位置、遭難の種類及び状況並びに必要とする救助の種類その他救助のため必要な事項

〔12〕 次の記述は、遭難の呼出し及び通報について述べたものである。国際電気通信連合憲章の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

無線通信の局は、遭難の呼出し及び通報を、、絶対的優先順位において受信し、同様にこの通報に応答し、及び直ちに必要な措置をとる義務を負う。

- 1 いずれから発せられたかを問わず
- 2 自国の領海で発せられた場合には
- 3 公海で発せられた場合には
- 4 自国の領海及び公海で発せられた場合には